

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

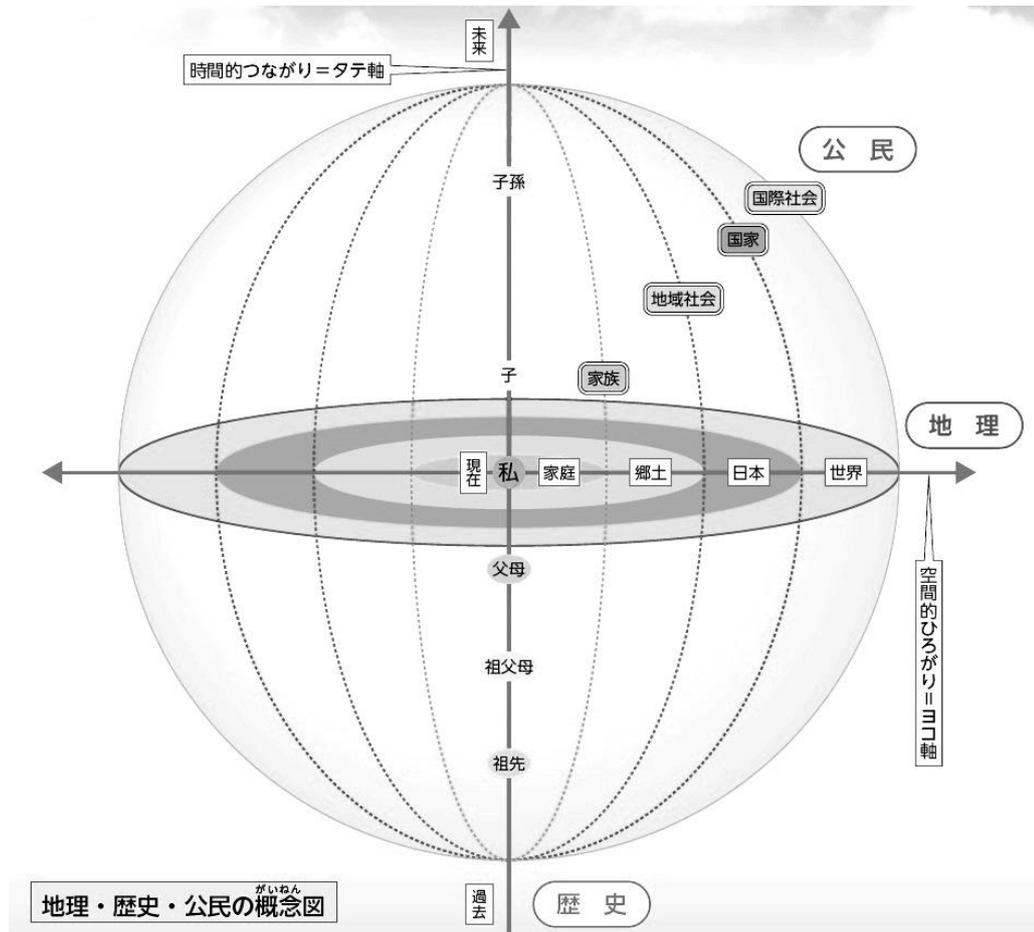
※受理番号	学校	教科	種目	学年
26-82	中学校	社会科	歴史的分野	1-3年
※発行者の 番号・記号	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
227・育鵬社	歴史・735	[新編] 新しい日本の歴史		

1. 編修の趣旨及び留意点

[A]編修の趣旨

いのちのバトン

太古から未来へと引き継がれていく歴史。それは、過去・現在・未来という時間の「タテ軸」で連なった「いのちのバトンリレー」です。現代に生きる私たちは、この「タテ軸」と、家庭（家族）、郷土（地域社会）、日本（国家）、世界（国際社会）と広がる「ヨコ軸」の交点にいます。私たちは長い歴史をもつ日本の継承者として、その伝統と文化を尊重しながら、生きる知恵を歴史に学び、共に生きる社会をよりよいものにして、明るい未来を次の世代につなぐ役割を担っています。本書は、よき日本人として地域社会を支え、日本と国際社会に貢献できる、たくましい未来の主人公を育成するための教科書です。



[B]編修の留意点

1. カラーバリアフリーへの配慮，ゴシック体のふりがな

- 図版は色覚特性を踏まえて、判別しやすい色の使用や表示の工夫を行い、生徒が見やすいように配慮しました。ふりがなはゴシック体を使用し、小さな文字が読み取りにくい生徒も読みやすいように配慮しました。

2. 環境への配慮

- 環境への負荷の少ない再生紙と植物油インキを使用しました。

2. 編修の基本方針

1. 「何を学ぶか」(What) ⇒ 4つの特色

【1】「他人事」を「自分事」に！～「自分の立ち位置」がわかり、歴史に対する理解と愛情が深まる

- ・生徒が、“現在”を生きていることの意味と、その担っている大切な役割を、歴史の連続性の中に明示することで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしました。⇒「歴史の旅を始めよう」「歴史の旅の終わりに」

【2】歴史を築いた「人物」の役割を重視

- ・日本の歴史の中から、「献身」「公共」「勇気」「勤勉」などの美德を体現した人物や、国家や人生の岐路において道を切りひらいていった人物などを、その人間的な魅力とともに紹介し、教育基本法第2条の各号の内容にかなった人間の生き方として提示しました。⇒「人物クローズアップ」など
- ・女性たちの活躍にも注目し、紫式部、北条政子、津田梅子、クーデンホーフ光子など、各時代を代表する15人の女性たちの生き方を、詳しく紹介しました。⇒「なでしこ日本史 その1～5」

【3】世界の歴史とのかかわりを学び、国際理解を深める

- ・丸木舟、遣明船、朱印船、咸臨丸、戦艦大和、日章丸など、各時代を象徴する船を取り上げ、海洋国家・日本の歩みを、外国とのかかわりの中に紹介しました。⇒「海洋国家・日本の歩み①～⑥」
- ・各時代に、同時代を生きた外国人が、日本や日本人をどう見ていたのかを適宜紹介し、我が国の歴史、伝統と文化に対する複眼的な見方が養えるようにしました。⇒「外国人が見た日本」など
- ・各時代に、同時代の外国の動きを詳しく紹介する見開きページをつくりました。これによって、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。⇒「このころ世界は①～⑥」

【4】豊富な地域の題材で、郷土を愛する態度を養う

- ・地域の歴史に名前を刻んだ偉人の足跡を数多く紹介しました。⇒「人物クローズアップ」
- ・各地域の文化遺産を数多く紹介しています。⇒「歴史ビュー」「歴史ズームイン」「巻末資料」など

2. 「どう学ぶか」(How) ⇒ 4つの工夫

【1】生徒が学びやすく、教師が教えやすい紙面構成で、基礎的・基本的知識が身につく

- ・判型をワイド判 (AB判) にし、本文・図版・資料を充実させました。
- ・冒頭に「この教科書の使い方」を掲載し、生徒の効率的な学習が実現できるよう工夫しました。
- ・1授業時間の学習課題を明確にし、内容をわかりやすくするため、見開き2ページで構成しました。
- ・先生が示しやすく、生徒が確認しやすい「図版番号」を付けました。
- ・重要語句・重要人物は、本文・さくいんともに太字のゴシック体で表記し、わかりやすくしました。

【2】美しくめりはりのきいたレイアウトで、日本の豊かな伝統と文化が、具体的に実感できる

- ・各時代を代表する日本の文化遺産や、修学旅行で訪れる奈良・京都の代表的な建築物や彫刻、世界と日本の世界文化遺産、日本のおもな遺跡・史跡などを美しいビジュアルで紹介しました。
- ⇒「日本の美の形」、課題学習「奈良・京都の文化遺産を調べてみよう」、巻末付録

【3】豊富な資料と多彩なコラムで、理解が深まり、学べば学ぶほど歴史が好きになる

- ・各種の図版など視覚・補助教材を効果的に配置し、本文の理解が深まるようにしました。
- ・本文記述にかかわる事項を多角的な視点から詳しく解説した「歴史ビュー」、歴史学習の幅を広げ豊かにする「歴史ズームイン」、歴史の臨場感を伝える「歴史の名場面」、「人物クローズアップ」、「なでしこ日本史」など、多彩なコラムが生徒の歴史学習への興味、関心、意欲を高めます。

【4】思考力・判断力・表現力をはぐくむ言語活動の充実

- ・見開きごとの「学習のまとめ」(右ページ下の鉛筆マーク)に取り組むことにより、毎時間の学習の中で無理なく生徒の思考力・判断力・表現力をはぐくめるようにしました。
- ・各章の「学習のまとめ」や巻末の「歴史学習のまとめ」では、学習した内容を活用して、その時代の歴史や日本の歴史を大観し、表現する活動を通して、生徒の思考力・判断力・表現力を養い、確かな理解と定着をはかります。

3. 対照表		
図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
日本の美の形	ビジュアルにより、我が国の代表的な文化遺産を紹介した。我が国の美の形の時代による変遷を把握するとともに、我が国の伝統と文化のすぐれた特色を理解することができる。(第5号)	口絵①～⑥
歴史の旅を始めよう	日本の歴史が、無数の先人たちの努力によって築かれ、継承されてきた宝物であるということを、「文化の宝庫」「経験の宝庫」というキーワードで提示した。歴史を学ぶことで、人生のヒントが得られることを示し、歴史学習の動機付けとした。(第5号)	6 頁
歴史モノサシについて	宇宙と人類の誕生モノサシによって、人類が地球に誕生するまで、長い時間を費やしたことをわかりやすく示し、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う糧とした。(第4号)	7 頁
海洋国家・日本の歩み①～⑥	丸木舟、遣明船、朱印船、威臨丸、戦艦大和、日章丸など、各時代を象徴する船を取り上げ、海洋国家・日本の歩みを、外国とのかかわりの中に紹介し、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした。(第5号)	13, 65, 97, 151, 205, 249 頁
このころ世界は①～⑥	各時代に、同時代の外国の動きを詳しく紹介する頁を設け、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした。(第1号・第5号)	32, 33, 80, 81, 104, 105, 180, 181, 244, 245, 266, 267 頁
歴史ズームイン:日本人の宗教観	日本人の宗教観を取り上げ、古来、日本人は豊かな情操とともに、自然を「神」として敬い、祖先の霊(生命)を大切にしてきたこと、日々の生活は先祖に見守られているとの倫理観・道徳観を保持してきたことを記し、生命を尊び、自然を大切にすることを養うとともに、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第1号・第4号・第5号)	38 頁
8 聖徳太子の国づくり	聖徳太子の「十七条の憲法」の全条文を掲載し、道徳心、公共の精神を養う糧とした。(第1号・第3号) また、太子が新しい国づくりに際し、中国の制度や文化を取り入れるため遣隋使を派遣したことを記し、我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、他国を尊重する態度を養う糧とした。(第5号)	40, 41 頁
歴史ビュー:現代に続く和歌の伝統	『万葉集』の成立過程とともに、様々な情感を歌に詠む和歌の伝統が、古来より今日まで続いていることを記すことで、豊かな情操と、伝統と文化を尊重する態度を養う糧とした。(第1号・第5号)	49 頁
歴史ズームイン:神話に見るわが国誕生の物語	『古事記』『日本書紀』に記された日本の国土創生の神話や、皇統の象徴である「三種の神器」、神武天皇などについて記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第5号)	50, 51 頁
歴史の名場面:大仏開眼供養	大仏開眼供養が、我が国の律令国家としての発展を内外に示す国際的な祝祭であったことを記し、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第5号)	52, 53 頁
歴史ズームイン:かな文字の発達	我が国の文化の基底をなす「かな文字」の誕生について記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第5号)	59 頁
課題学習:奈良・京都の文化遺産を調べてみよう	京都・奈良の代表的な文化遺産について、修学旅行の課題学習として取り上げることで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第5号)	60, 61 頁
歴史ズームイン:戦国大名の富国策——信玄堤	信玄堤を取り上げ、戦国武将の武田信玄が、氾濫を繰り返していた釜無川の水流を無理なくコントロールする土木技術で領国の人々を洪水から守り、安定した農業生産をもたらしたことを記すことで、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うとともに、郷土を愛する糧とした。(第4号・第5号)	90 頁

歴史ビュー:宣教師の見た日本	来日した宣教師ザビエルが、日本人の国民性として「日本人は善良であり、名誉を重んじる」などと手紙に書いていたことなどを記すことで、道徳心を培う糧とした。(第1号)	107 頁
歴史ズームイン:茶の湯と生け花	茶の湯と生け花について、日本人の精神性と美意識を代表する文化として記すことで、豊かな情操を培う糧とした。(第1号) また、その歴史的な経緯にふれ、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第5号)	114 頁
課題学習:城を探検してみよう	身近な郷土の歴史として、戦国時代、全国に築かれた城の一つである松本城(長野県)を取り上げ、城の種類や機能などを記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第5号)	115 頁
歴史ズームイン:江戸時代探検!	自然の奥深さを詠んだ松尾芭蕉の句や、武士道について記すことで、豊かな情操と道徳心を培い、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う糧とした。(第1号・第4号) また、環境保全の取り組みが、江戸時代の庶民の生活の中に、公共の精神として息づいていたことを記すことで、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う糧とした。(第3号・第4号) さらに、江戸時代がのびやかさをもった、豊かな時代であったという側面を記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第5号)	128, 129 頁
人物クローズアップ:上杉鷹山——自らが模範となって財政を立て直した藩主	米沢藩主・上杉治憲(鷹山)の藩政改革を取り上げ、鷹山が、自ら率先して質素・儉約に努めたことを記すことで、道徳心を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、勤労を重んじる態度を養う糧とした。また、その残した言葉が公共の精神に通じるものであることを示すことで、それを養う糧とするとともに、郷土を愛する態度を養う糧とした。(第1号・第2号・第3号・第5号)	133 頁
人物クローズアップ:農民自身による農村の復興を指導した二宮尊徳	二宮尊徳の「報徳」「積小為大」の教えについて記すことで、公共の精神、道徳心、自主及び自律の精神を養うとともに、勤労を重んじる態度を養う糧とした。(第1号・第2号・第3号)	139 頁
歴史ズームイン:浮世絵の影響——ジャポニスム	浮世絵がヨーロッパの画家に及ぼした影響について、具体的な事例を挙げて記すことにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした(第5号)。	142, 143 頁
歴史ズームイン:江戸の技術	平賀源内、田中久重の事績を取り上げ、彼らの発明の才や創造性、技術者としての力量が、江戸時代の日本の技術を支えていたことを記すことで、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培う糧とした。(第2号)	146 頁
歴史ズームイン:世界文化遺産・富士山と日本人	富士山が世界文化遺産に登録された歴史的・文化的背景について記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第5号)	147 頁
なでしこ日本史～その3:加賀千代	江戸時代の俳人・加賀千代の活躍を取り上げ、句会には、様々な人々が年齢や性別に関係なく参加することができたことなど、開かれた社会と文化がすでに存在していたことを示すことで、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養う糧とした。(第2号)	150 頁
歴史ビュー:刀を捨て茶畑づくりに精魂を傾けた武士のエリート——静岡県牧之原お茶物語	中條景昭ら旧幕臣が、荒地だった牧之原台地を辛抱強く開墾したことから、当地が後に全国有数のお茶の産地となったことを記すことで、自主及び自律の精神を養うとともに、勤労を重んじる態度、郷土を愛する態度を養う糧とした。(第2号・第5号)	175 頁
歴史ズームイン:外国人が見た日本	幕末から明治初期に日本を訪れた4人の著名な外国人が、日本人の徳性などについて特筆していることを記すことで、道徳心を培う糧とするとともに、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第1号・第5号)	176 頁
55 大日本帝国憲法の制定と帝国議会 資料6:教育勅語	日本人の国民道徳の基盤となった教育勅語について、その内容と制定の経緯を記すことで、道徳心を培う糧とするとともに、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う糧とした。(第1号・第5号)	185 頁

人物クローズアップ:明治を築いた二人——伊藤博文と渋沢栄一	渋沢栄一が経済発展の基盤に道徳を据えていたことを記すことで、道徳心を培う糧とした。(第1号)	197 頁
歴史ビュー:幻の人種平等案	1919 年、パリ講和会議で日本が国際連盟の規約に「人種差別撤廃」を盛り込もうとしたことを記すことで、道徳心を培うとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした。(第1号・第5号)	215 頁
65 大正デモクラシーと政党政治 社会運動の高まり	大正期に全国水平社などが組織されたほか、女性の地位向上、参政権を求める動きが活発になったことを記すことで、男女の平等を重んずる態度を養う糧とした。(第3号)	217 頁
人物クローズアップ:世界の平和に力をつくした新渡戸稲造	日本人の道徳的規範を英文で著した新渡戸稲造の『武士道』について記すことで、道徳心を培う糧とした。(第1号) また、彼が国際連盟事務次長として国際協調に努めたほか女子教育にも力を注いだことを記すことで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う糧とし、さらに我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした。(第3号・第5号)	219 頁
人物クローズアップ:杉原千畝と樋口季一郎	第二次世界大戦時、ナチスによる迫害から逃れる多数のユダヤ難民を杉原千畝、樋口季一郎の2人が救ったことを記すことで、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養う糧とするとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした。(第3号・第5号)	233 頁
人物クローズアップ:国民とともに歩んだ昭和天皇	昭和天皇の足跡を記すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした。(第5号)	257 頁
85 日本の現状とこれから	日本の現状と今後について、国内外の様々な課題とその解決への取り組み方を記すことにより、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う糧とした。(第3号)	272, 273 頁
課題学習:歴史新聞をつくらう／歴史のロールプレイをしてみよう	トルコのエルトゥールル号の遭難事故に際し、トルコ人遭難者を日本人が献身的に救助・介護したこと、95 年後、イラン・イラク戦争でイランから脱出できなくなった日本人がトルコ航空機で救出されたことを紹介し、人命救助のために尽くした両国人の道徳心と両国の友好の絆について記し、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした。(第1条・第5号)	276, 277, 278 頁
歴史の旅の終わりに	歴史学習を終えた生徒たちに、日本の歴史の継承者であることの自覚を促すことで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした。(第5号)	281 頁
巻末付録:「世界と日本の世界文化遺産」「各地のおもな遺跡・史跡」	各地のおもな遺跡・史跡により、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う糧とした。(第5号)	巻末付録①～④
4. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色		
歴史ズームイン:昭和20年、戦局の悪化と終戦	太平洋戦争(大東亜戦争)末期の沖縄のようす、作家のさまざまな思いなどを記すことで、我が国と郷土の現状と歴史について、正しい理解に導くための糧とした。(学校教育法第21条3号)	242, 243 頁
歴史ズームイン:東京裁判	東京裁判に関する複数の異なる見方を提示することにより、我が国と郷土の現状と歴史について、正しい理解に導くための糧とした。(学校教育法第21条3号)	256 頁

編修趣意書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
26-82	中学校	社会科	歴史的分野	1-3年
※発行者の 番号・記号	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
227・育鵬社	歴史・735	[新編] 新しい日本の歴史		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1. 基礎的・基本的知識, 概念や技能の習得

- ・判型をワイド判 (AB判) にし, 本文・図版・資料を充実させました。
- ・1授業時間の学習課題を明確にし, 内容をわかりやすくするため, 見開き2ページで構成しました。
- ・先生が示しやすく, 生徒が確認しやすい「図版番号」を付けました。
- ・重要語句・重要人物は, 本文・さくいんともに太字のゴシック体で表記し, わかりやすくしました。

2. 言語活動の充実

- ・見開きごとの「学習のまとめ」(右ページ下の鉛筆マーク) に取り組むことにより, 毎時間の学習の中で無理なく生徒の思考力・判断力・表現力をはぐくめるようにしました。
- ・各章の「学習のまとめ」や巻末の「歴史学習のまとめ」では, 学習した内容を活用して, 各時代の歴史を大観し, 表現する活動を通して, 生徒の思考力・判断力・表現力を養います。

3. 社会参画, 伝統や文化, 宗教に関する学習の充実

- ・各時代を代表する日本の文化遺産や, 修学旅行で訪れる奈良・京都の代表的な建築物や彫刻, 世界と日本の世界文化遺産, 日本のおもな遺跡・史跡などを美しいビジュアルで紹介しました。⇒「日本の美の形」, 課題学習「奈良・京都の文化遺産を調べてみよう」, 巻末付録
- ・「7 世界の宗教と日本」「歴史ズームイン: 日本人の宗教観」など宗教に関するテーマを設けました。

4. 領土に関する教育の充実

- ・「歴史ビュー: わが国固有の領土である国境の島々」で北方領土, 竹島, 尖閣諸島について詳述しました。

目標1 「我が国の歴史の大きな流れを, 世界の歴史を背景に, 各時代の特色を踏まえて理解させ, 我が国の伝統と文化の特色を考えさせるとともに, 我が国の歴史に対する愛情を深め, 国民としての自覚を育てる」ために

- ・「鳥の目」で歴史の流れを大観: 各章冒頭に各時代の歴史の大きな流れが一目でわかる「歴史絵巻」を設けました。
- ・「虫の目」で時代の特色をつかむ: 各時代を象徴する歴史的事象を「〇〇の世界へようこそ!」でズームアップ。詳しい解説で時代の特色の理解を促します。

目標2 「歴史上の人物と文化遺産を尊重する態度を育てる」ために

- ・日本の歴史の中から, 「献身」「公共」「勇気」「勤勉」などの美德を体現した人物や, 国家や人生の岐路に道を切りひらいた人物などを, 人間的な魅力とともに紹介しました。⇒「人物クローズアップ」
- ・同様に, 女性たちの活躍にも注目し, 紫式部, 北条政子, 津田梅子, クーデンホーフ光子など, 各時代を代表する15人の女性たちの生き方を, 詳しく紹介しました。⇒「なでしこ日本史 その1~5」
- ・「日本の美の形」, 巻末付録「世界と日本の世界文化遺産」「各地のおもな遺跡・史跡」で文化遺産をビジュアルで紹介しています。

目標3 「国際協調の精神を養う」ために

- ・丸木舟, 遣明船, 朱印船, 咸臨丸, 戦艦大和, 日章丸など, 各時代を象徴する船を取り上げ, 海洋国家・日本の歩みを, 外国とのかかわりの中に紹介しました。⇒「海洋国家・日本の歩み①~⑥」
- ・各時代に, 同時代の外国の動きを詳しく紹介する「このころ世界は①~⑥」を設けました。

目標4 「歴史的事象を多面的・多角的に考察し, 公正に判断し適切に表現する能力と態度を育てる」ために

- ・各種の図版など視覚・補助教材を効果的に配置し, 本文の理解が深まるようにしました。
- ・本文を多角的な視点から詳しく解説した「歴史ビュー」, 歴史学習の幅を広げ豊かにする「歴史ズームイン」, 歴史の臨場感を伝える「歴史の名場面」, そのほか「人物クローズアップ」, 「なでしこ日本史」など, 多彩なコラムが生徒の多面的・多角的考察, 公正な判断, 適切な表現力を養う糧となります。
- ・見開きごとの「学習のまとめ」や各章の「学習のまとめ」, 巻末の「歴史学習のまとめ」では, 学習した内容を活用して, 各時代の歴史を大観し表現する活動で生徒の思考力・判断力・表現力を養います。

2. 対照表

注：「図書の構成・内容」の略号 歴：歴史ズームイン，ビ：歴史ビュー，人：人物クローズアップ，名：歴史の名場面，課：課題学習を表す。「学習指導要領の内容」左欄の記号は，2が内容，3が内容の取扱いで，学習指導要領の対応項目を表す。

	図書の構成・内容	学習指導要領の内容		該当箇所 頁数	配当 時数
		記号	具体的記述		
	章・節・単元、コラムなど				
	日本の美の形	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	口絵①～⑥	6
	歴史の旅を始めよう	2(1)ア	同上	6	
	歴史モノサシについて	2(1)ア	年代の表し方や時代区分の学習	7	
	序章 年代や時代区分の表し方	2(1)ア	同上	8	
	課：歴史人物Q&Aカードをつくろう	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	9～11	
	地域調査に出かけてみよう！	2(1)イ	身近な地域の歴史を調べる学習	12	
	第1章（扉） 原始と古代の日本 海洋国家・日本の歩み①	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	13	2
	歴史絵巻（原始・古代）	2(1)ア 2(1)ウ	同上 時代を大観する学習	14,15	
	原始・古代の世界へようこそ！	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	16,17	
1	第1節 日本のあけぼのと世界の文明／ 日本列島ができたころの人々	2(2)ア	世界の古代文明（人類の出現）	18,19	1
2	豊かな自然と縄文文化	2(2)ア	日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰	20,21	2
	課：縄文時代探検！——博物館で調べてみよう	同上 2(1)イ	同上 身近な地域の歴史を調べる学習	22～25	
3	文明のおこりと中国の古代文明	2(2)ア	世界の古代文明のおこりと、世界の各地で文明が築かれたこと（生活技術の発達、文字の使用、国家のおこりと発展）	26,27	1
4	稲作・弥生文化と邪馬台国	2(2)ア	日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰と東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったこと	28,29	1
5	古墳の広まりと大和朝廷	2(2)ア	大和朝廷による統一（古墳の広まり）	30,31	1
	このころ世界は①	2(2)ア	世界の各地で文明が築かれ、我が国で国家が形成されていったこと	32,33	
6	大和朝廷と東アジア	2(2)ア	大和朝廷による統一と東アジアとのかかわり、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったこと	34,35	1
7	世界の宗教と日本	2(2)ア	世界の宗教のおこり（仏教、キリスト教、イスラム教）	36,37	2
8	第2節 「日本」の国の成り立ち／ 聖徳太子の国づくり	2(2)イ	律令国家の確立に至るまでの過程（聖徳太子の政治）	40,41	1
9	大化の改新と激動の東アジア	2(2)イ	律令国家の確立までの過程（大化の改新、律令国家の確立）	42,43	1
10	飛鳥文化・白鳳文化と遣唐使	2(2)ウ 2(2)イ	仏教伝来とその影響 律令国家の確立の過程で、大陸の文物や制度を積極的に取り入れて国家の仕組みが整えられたこと	44,45	1
	大宝律令と平城京	2(2)イ	同上	46,47	
12	天平文化	2(2)ウ	仏教伝来とその影響、仮名文字の成立を通じて、国際的な要素をもった文化が栄えたこと（鑑真）	48,49	2
	歴：神話に見るわが国誕生の物語	2(2)ア 3(3)エ	東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったこと 神話・伝承などの学習	50,51	
	名：大仏開眼供養	2(2)ウ	仏教の伝来とその影響により国際的な要素をもった文化が栄えたこと	52,53	
13	平安京と摂関政治	2(2)イ	摂関政治、天皇や貴族の政治	54,55	1
14	新しい仏教と国風文化	2(2)ウ	文化の国風化（菅原道真）	56,57	2
	課：奈良・京都の文化遺産を調べてみよう	2(2)ウ	仏教の伝来とその影響	60,61	
	学習のまとめ①	2(1)ウ	学習した内容を活用してその時代を大観し表現する活動を通して、各時代の特色をとらえさせる学習	62,63	1

	なでしこ日本史 その1	2(1)ア	歴史上の人物について調べたり考えたりする活動を通して、歴史を学ぶ意欲を高める学習	64	
	第2章 (扉) 中世の日本 海洋国家・日本の歩み②	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	65	2
	歴史絵巻 (中世)	2(1)ア 2(1)ウ	同上 時代を大観する学習	66, 67	
	中世の世界へようこそ!	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	68, 69	
15	第1節 武家政治の成立 ／ 武士の登場と院政	2(3)ア	武士の台頭	70, 71	1
16	武士の世の到来と鎌倉幕府	2(3)ア	武家政権・鎌倉幕府の成立とその支配の全国への広まり、武家政治の特色	72, 73	1
17	幕府政治の展開と人々の暮らし	2(3)ア	武家政治の特色 (主従の結び付き)	74, 75	1
18	新しい仏教と武士の文化	2(3)イ	武家政治の展開を背景とした文化	76, 77	1
19	元寇と鎌倉幕府のおとろえ	2(3)ア	東アジアの国際関係 (元寇)	78, 79	1
	このころ世界は②	2(3)ア	東アジアの国際関係	80, 81	
20	第2節 武家政治の動き ／ 建武の新政と南北朝の動乱	2(3)ア	南北朝の争乱と室町幕府	82, 83	1
21	室町幕府と東アジア	2(3)ア	室町幕府と東アジアの国際関係 (日明貿易, 朝鮮国の建国, 琉球)	84, 85	1
22	応仁の乱と戦国大名	2(3)ア	応仁の乱後の社会的な変動	86, 87	1
23	産業の発達と広がる自治の動き	2(3)イ	農業など諸産業の発達, 畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立, 武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会が生まれたこと	88, 89	2
24	室町時代の文化	2(3)イ	禅宗の文化的な影響, 武家政治の展開, 民衆の成長を背景とした文化が生まれたこと	92, 93	1
	学習のまとめ②	2(1)ウ	学習した内容を活用してその時代を大観し表現する活動を通して、各時代の特色をとらえさせる学習	94, 95	1
	なでしこ日本史 その2	2(1)ア	歴史上の人物について調べたり考えたりする活動を通して、歴史を学ぶ意欲を高める学習	96	
	第3章 (扉) 近世の日本 海洋国家・日本の歩み③	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	97	2
	歴史絵巻 (近世)	2(1)ア 2(1)ウ	同上 時代を大観する学習	98, 99	
	近世の世界へようこそ!	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	100, 101	
25	第1節 ヨーロッパとの出会い ／ ヨーロッパ人の世界進出	2(4)ア	ヨーロッパ人來航の背景とその影響 (新航路の開拓と宗教改革)	102, 103	1
	このころ世界は③	2(4)ア	同上	104, 105	
26	ヨーロッパ人の來航	2(4)ア	ヨーロッパ人來航の背景とその影響	106, 107	1
27	第2節 信長・秀吉の全国統一 ／ 織田信長と豊臣秀吉の全国統一	2(4)ア	戦国の動乱, 織田・豊臣による統一事業と当時の対外関係	108, 109	1
28	豊臣秀吉の政治と外交	2(4)ア	豊臣による統一事業と当時の対外関係 (検地・刀狩)	110, 111	1
29	雄大で豪華な桃山文化	2(4)ア	武将や豪商などの生活文化の展開と近世社会の基礎の形成	112, 113	2
30	第3節 江戸幕府の政治 ／ 江戸幕府の成立	2(4)イ	江戸幕府の成立と大名統制, 江戸幕府の政治の特色, 幕府と藩による支配が確立したこと	116, 117	1
31	「鎖国」への道	2(4)イ	鎖国政策	118, 119	1
32	「鎖国」の時代に開かれていた窓口	2(4)イ	鎖国下の対外関係	120, 121	1
33	身分制度の確立	2(4)イ	身分制度の確立及び農村の様子	122, 123	1
34	第4節 産業・交通の発達と町人文化 ／ 綱吉の文治政治と元禄文化	2(4)イ 2(4)ウ	江戸幕府の政治の特色 (大きな戦乱のない時代) 町人文化が都市を中心に形成されたこと	124, 125	1
35	新田の開発と産業・交通の発達	2(4)ウ	産業や交通の発達と各地方の生活文化	126, 127	2
	歴：江戸時代探検!	2(4)ウ	産業や交通の発達と文化の広がり、各地方の生活文化	128, 129	
36	藩校と寺子屋	2(4)ウ	教育の普及 (藩校や寺子屋)	130, 131	1
37	第5節 幕府政治の改革 ／ 社会の変化と享保の改革	2(4)エ	社会の変動と幕府の政治改革 (享保の改革)	132, 133	1
38	田沼の政治と寛政の改革	2(4)エ	社会の変動と幕府の政治改革 (寛政の改革)	134, 135	1

39	欧米諸国の接近	2(4)エ	欧米諸国の接近	136, 137	1
40	天保の改革と諸藩の改革	2(4)エ	社会の変動と幕府の政治改革, 幕府の政治の行き詰まり(天保の改革)	138, 139	1
41	江戸の町人文化	2(4)ウ	町人文化が都市を中心に形成されたこと	140, 141	2
	歴: 浮世絵の影響——ジャポニスム	2(4)ウ	同上	142, 143	
42	新しい学問と思想の動き	2(4)エ	新しい学問・思想の動き	144, 145	2
	学習のまとめ③	2(1)ウ	学習した内容を活用してその時代を大観し表現する活動を通して, 各時代の特色をとらえさせる学習	148, 149	1
	なでしこ日本史 その3	2(1)ア	歴史上の人物について調べたり考えたりする活動を通して, 歴史を学ぶ意欲を高める学習	150	
	第4章(扉) 近代の日本と世界 海洋国家・日本の歩み④	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ, 歴史を学ぶ意欲を高める学習	151	2
	歴史絵巻(近代①)	2(1)ア 2(1)ウ	同上 時代を大観する学習	152, 153	
	近代①の世界へようこそ!	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ, 歴史を学ぶ意欲を高める学習	154, 155	
43	第1節 欧米諸国の進出と幕末の危機 欧米の市民革命・産業革命	2(5)ア	欧米諸国における市民革命や産業革命, 近代社会の成立	156, 157	1
44	欧米列強のアジア進出	2(5)ア	アジア諸国の動きと欧米諸国のアジア進出	158, 159	1
45	黒船来航の衝撃	2(5)イ	開国とその影響	160, 161	1
46	尊王攘夷運動の高まり	2(5)イ	開国とその影響	162, 163	1
47	倒幕と大政奉還, 王政復古の号令	2(5)イ	富国強兵・殖産興業政策	164, 165	1
48	第2節 明治・日本の国づくり 五箇条の御誓文と明治維新	2(5)イ	明治維新	166, 167	1
49	新しい国づくりへの道	2(5)イ	富国強兵・殖産興業政策(廃藩置県, 身分制度の廃止)	168, 169	1
50	学制・兵制・税制の改革	2(5)イ	富国強兵・殖産興業政策(学制・兵制の改革)	170, 171	1
51	明治初期の外交と国境の画定	2(5)イ	富国強兵・殖産興業政策	172, 173	1
		3(6)イ	領土の画定		
52	岩倉使節団と西南戦争	2(5)イ	明治維新	174, 175	2
53	殖産興業と文明開化	2(5)イ	富国強兵・殖産興業政策, 文明開化と, 明治維新により近代国家の基礎が整い, 人々の生活が大きく変化したこと	178, 179	1
	このころ世界は④	2(5)ア	欧米諸国における市民革命や産業革命, 欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したこと	180, 181	
54	第3節 アジア最初の立憲国家・日本 国会開設へ向けて・自由民権運動	2(5)ウ	自由民権運動	182, 183	1
55	大日本帝国憲法の制定と帝国議会	2(5)ウ	大日本帝国憲法の制定, 立憲制国家の成立と議会政治の始まり	184, 185	1
56	不平等条約の改正への努力	2(5)ウ	条約改正と我が国の国際的地位の向上	186, 187	1
57	朝鮮半島と日清戦争	2(5)ウ	日清戦争と我が国の国際的地位の向上	188, 189	1
58	ロシアとの激突・日露戦争	2(5)ウ	日露戦争	190, 191	1
59	国際的地位の向上と韓国併合	2(5)ウ	日清・日露戦争, 我が国の国際的地位の向上(大陸との関係)	192, 193	1
60	第4節 近代産業の発展と近代文化の形成 日本の産業革命と国民生活の変化	2(5)エ	我が国の産業革命, 国民生活の変化, 近代産業の発展(都市・農山漁村の生活)	194, 195	2
61	西洋文化と明治の文化	2(5)エ	学問・教育・科学・芸術の発展と近代文化の形成	198, 199	2
	課: お雇い外国人	2(5)イ	明治維新により近代国家の基礎が整ったこと	200, 201	
	学習のまとめ④	2(1)ウ	学習した内容を活用してその時代を大観し表現する活動を通して, 各時代の特色をとらえさせる学習	202, 203	1
	なでしこ日本史 その4	2(1)ア	歴史上の人物について調べたり考えたりする活動を通して, 歴史を学ぶ意欲を高める学習	204	
	第5章(扉) 二度の世界大戦と日本 海洋国家・日本の歩み⑤	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ, 歴史を学ぶ意欲を高める学習	205	2
	歴史絵巻(近代②)	2(1)ア 2(1)ウ	同上 時代を大観する学習	206, 207	
	近代②の世界へようこそ!	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ, 歴史を学ぶ意欲を高める学習	208, 209	
62	第1節 第一次世界大戦前後の日本と世界 第一次世界大戦	2(5)オ	第一次世界大戦の背景とその影響(日本の参戦)	210, 211	1
63	ロシア革命と第一次世界大戦の終結	2(5)オ	第一次世界大戦の背景とその影響(ロシア革命)	212, 213	1

64	ベルサイユ条約と国際協調の動き	2(5)オ	民族運動の高まりと国際協調の動き	214, 215	1
65	大正デモクラシーと政党政治	2(5)オ	我が国の国民の政治的自覚の高まり	216, 217	1
66	ワシントン会議と日米関係	2(5)オ	第一次世界大戦後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたこと	218, 219	1
67	文化の大衆化・大正の文化	2(5)オ	文化の大衆化	220, 221	1
68	第2節 第二次世界大戦終結までの日本と世界 ／世界恐慌と協調外交の行きづまり	2(5)カ	経済的世界的な混乱と社会問題の発生	222, 223	1
69	共産主義とファシズムの台頭	2(5)カ	欧米諸国の動き、昭和初期の我が国の政治・外交の動き	224, 225	1
70	中国の排日運動と満州事変	2(5)カ	中国などアジア諸国との関係、昭和初期の我が国の政治・外交の動き	226, 227	1
71	日中戦争（支那事変）	2(5)カ	中国などアジア諸国との関係、昭和初期の我が国の政治・外交の動き、軍部の台頭から戦争までの経過について	228, 229	1
72	緊迫する日米関係	2(5)カ	昭和10年代の我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦争までの経過	230, 231	1
73	第二次世界大戦	2(5)カ	第二次世界大戦開戦後の我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦争までの経過	232, 233	1
74	太平洋戦争（大東亜戦争）	2(5)カ	同上	234, 235	1
75	日本軍の進出とアジア諸国	2(5)カ	同上	236, 237	1
76	戦時下の暮らし	2(5)カ	戦時下の国民の生活と大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたこと	238, 239	1
77	戦争の終結	2(5)カ	第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民生活、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたこと	240, 241	2
	歴：昭和20年、戦局の悪化と終戦	2(5)カ	戦時下の国民の生活、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたこと	242, 243	
	このころ世界は⑤	2(5)オ	第一次世界大戦の影響、民族運動の高まり、第一次世界大戦後の国際情勢など	244, 245	
	学習のまとめ⑤	2(1)ウ	学習した内容を活用してその時代を大観し表現する活動を通して、各時代の特色をとらえさせる学習	246, 247	1
	なでしこ日本史 その5	2(1)ア	歴史上の人物について調べたり考えたりする活動を通して、歴史を学ぶ意欲を高める学習	248	
	第6章（扉）現代の日本と世界 海洋国家・日本の歩み⑥	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	249	2
	歴史絵巻（現代）	2(1)ア 2(1)ウ	同上 時代を大観する学習	250, 251	
	現代の世界へようこそ！	2(1)ア	時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高める学習	252, 253	
78	第1節 第二次世界大戦後の占領と再建 ／ 占領下の日本と日本国憲法	2(6)ア	我が国の民主化と再建の過程、第二次世界大戦後の諸改革の特色	254, 255	1
79	朝鮮戦争と日本の独立回復	2(6)ア	冷戦、我が国の国際社会への復帰	258, 259	1
80	冷戦と日本	2(6)ア	冷戦、世界の動きの中での新しい日本の建設	260, 261	1
81	第2節 経済大国・日本の国際的役割 ／ 世界の奇跡・高度経済成長	2(6)イ	高度経済成長、国際社会とのかかわり、我が国の経済や科学技術が急速に発展して国民の生活が向上したこと	262, 263	1
82	冷戦と昭和時代の終わり	2(6)イ	冷戦の終結	264, 265	1
	このころ世界は⑥	2(6)イ	同上	266, 267	
83	戦後と現代の日本文化	2(6)イ	我が国の経済や科学技術が急速に発展したこと	268, 269	1
84	地域紛争とグローバル化	2(6)イ	国際社会において我が国の役割が大きくなってきたこと	270, 271	1
85	日本の現状とこれから	2(6)イ	同上	272, 273	1
	学習のまとめ⑥	2(1)ウ	学習した内容を活用してその時代を大観し表現する活動を通して、各時代の特色をとらえさせる学習	274, 275	4
	課：歴史新聞をつくろう／歴史のロールプレイをしてみよう	2(1)イ	身近な地域の歴史を調べる学習	276, 277 278	
	歴史学習のまとめ「日本の歴史を大観する」	2(1)ウ	学習した内容を活用してその時代を大観し表現する活動を通して、各時代の特色をとらえさせる学習	279, 280	5
	歴史の旅の終わりに	同上	同上	281	
配当授業時数合計					130